婦人科

非常勤医師　久保 唯奈

■ **井上 裕美（非常勤医師）**

日本専門医機構産婦人科専門医,
産婦人科指導医及び専門医,
女性ヘルスケア指導医及び専門医,
日本女性骨盤底医学会専門医,
神奈川県医師会母体保護法指定医師,
日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医（腹腔鏡）及び指導医,
日本婦人科腫瘍学会指導医および専門医,
神奈川県難病指定医

■ **久保 唯奈（非常勤医師）**

日本産科婦人科学会,
日本女性医学学会,
日本女性心身医学会,
日本女性骨盤底医学会,
日本抗加齢医学会,
日本人間ドック学,
日本医師会認定産業医

■ **尾方 沙月（非常勤講師）**

日本専門医機構産婦人科専門医,
日本産婦人科学会,
日本女性医学会,
日本産婦人科超音波研究会(JSUOG),
産婦人科漢方研究会,
日本母乳哺育学会

診療科の紹介

2023年4月から健診のみでスタートした婦人科だったが,中郡（大磯町,二宮町）には婦人科診療を行う施設が1箇所もなく,町民からの外来開設を切望する声を受け,2024年4月に婦人科外来を開設した.
当初は久保唯奈1名だったスタッフも2025年9月には井上裕美,12月に尾方沙月を迎え,現在は非常勤医師3名が交代で勤務し,月～金曜,月3回土曜の外来を行っている.

活動状況

2025年9月,井上裕美の外来開設に伴い,骨盤臓器脱の治療に用いるリングペッサリーを保険適用のWallaceだけではなく,キューブタイプや膜型など様々なタイプのペッサリーを導入した.それにより近隣施設からWallaceで治療困難であった患者の紹介が増え,半ば治療を諦めていた患者の治療が可能となり,喜ばれている.
また,2025年12月からは腟式の骨盤臓器脱修復手術を開始した.周辺地域に腟式の骨盤臓器脱修復手術を行っている施設は多くなく,今後も手術件数の増加が見込まれる.

展　望

患者負担を減らすため,これまで他院へ紹介せざるを得なかった骨盤臓器脱以外の手術（子宮頸部円錐切除術,子宮内容除去術等）も少しずつ増やしていければと考えている.
また,日々の診療において骨盤臓器脱に用いるリングペッサリーは既存の製品はまだ改良の余地があると感じる.今後,より患者のニーズに合った,より良く治療可能なリングペッサリーの改良や開発を行ってみたいと考えている.

その他

慶應義塾大学看護医療学部学生講義（井上,久保）